



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 日本トムソン株式会社
コード番号 6480 URL <http://www.ikont.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮地 茂樹
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 牛越 今朝明

TEL 03-3448-5824

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 29年3月期第3四半期 | 32,007 | △2.7 | 627 | △75.2 | 599 | △78.0 | △686 | — |
| 28年3月期第3四半期 | 32,903 | △1.8 | 2,528 | △18.4 | 2,729 | △34.1 | 1,635 | △41.1 |

(注)包括利益 29年3月期第3四半期 675百万円 (△29.2%) 28年3月期第3四半期 953百万円 (△71.2%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期第3四半期 | △9.51 | — |
| 28年3月期第3四半期 | 22.54 | 20.36 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 29年3月期第3四半期 | 89,089 | 57,612 | 64.6 |
| 28年3月期 | 89,197 | 58,056 | 65.0 |

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 57,541百万円 28年3月期 58,003百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 28年3月期 | — | 6.50 | — | 6.50 | 13.00 |
| 29年3月期 | — | 6.50 | — | — | — |
| 29年3月期(予想) | — | — | — | 6.50 | 13.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年 3月期の連結業績予想(平成28年 4月 1日～平成29年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|-------|-------|------|-------|-----------------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 42,500 | △2.7 | 1,500 | △50.3 | 700 | △74.6 | △500 | — | △6.94 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 29年3月期3Q | 73,501,425 株 | 28年3月期 | 73,501,425 株 |
| ② 期末自己株式数 | 29年3月期3Q | 1,660,890 株 | 28年3月期 | 1,140,077 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 29年3月期3Q | 72,151,863 株 | 28年3月期3Q | 72,570,378 株 |

(注)期末自己株式数には、従業員持株ESOP信託の保有する当社株式を含めております(29年3月期3Q 135,900株、28年3月期338,000株)。また、期中平均株式数(四半期累計)の計算においては、従業員持株ESOP信託の保有する当社株式を控除する自己株式を含めております(29年3月期3Q 235,988株、28年3月期3Q 437,000株)。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|------|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | P. 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | P. 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | P. 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | P. 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | P. 3 |
| (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | P. 3 |
| (2) 追加情報 | P. 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | P. 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | P. 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | P. 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | P. 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | P. 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | P. 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復基調が続きました。一方、海外経済においては、中国をはじめとする新興国経済の減速懸念や、米国新政権移行の影響等により為替相場が乱高下するなど、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもとで、当社グループは、グローバル市場で競争力と存在感のある企業を目指し、平成27年4月より「I K O中期経営計画2017 (CHANGE & CHALLENGE)」をスタートさせ、事業拡大に努めるとともに、収益基盤を強化するための諸施策を推進いたしました。また、将来に向けた更なる成長戦略を加速させるべく、平成28年10月に中国で軸受の製造・販売事業を運営している優必勝(上海)精密軸承製造有限公司および優必勝(蘇州)軸承有限公司の子会社化を決定し、本年1月に完了いたしました。

販売面につきましては、国内外においてプライベートショーや展示会を開催し、I K Oブランドの市場浸透と販売拡大に取り組んだほか、「お客様に密着した提案型営業活動」を積極的に展開し、戦略製品の拡販に注力いたしました。

生産面につきましては、原価低減による収益力の向上に注力し、材料や部品等のグローバル調達を推し進めるとともに、納期対応力の強化に取り組みました。

当社グループの営業状況をみますと、国内市場においては、半導体製造装置等のエレクトロニクス関連機器向けの需要は堅調に推移しましたが、工作機械向けや精密機械向け等の需要が低迷しました。足元の需要は総じて回復基調に転じているものの、前年同期の水準までには至りませんでした。海外市場においては、欧米地域では、エレクトロニクス関連機器や精密機器向け等の需要が堅調に推移し、現地通貨ベースの売上高は前年同期比で増加いたしました。円高によるマイナス影響を受け、減収となりました。アジア地域では、中国の販売子会社を中心に積極的な営業活動を展開し、売上高は前年同期を上回りました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ2.7%減の32,007百万円となりました。収益面につきましては、減収・減産となったほか、為替が円高に推移した影響等により、営業利益は627百万円(前年同期比75.2%減)、経常利益は599百万円(前年同期比78.0%減)となりました。また、繰延税金資産の取り崩しに伴う税金負担増により、親会社株主に帰属する四半期純損失は686百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1,635百万円)となりました。

セグメントについて、当社グループは、針状ころ軸受および直動案内機器等(以下「軸受等」といいます。)ならびに諸機械部品の製造販売を主な単一の事業として運営しているため、事業の種類別セグメントおよび事業部門は一括して記載しております。なお、部門別売上高では、軸受等は28,129百万円(前年同期比2.4%減)、諸機械部品は3,878百万円(前年同期比5.3%減)となりました。

部門別売上高

(単位 百万円)

| 区 分 | 前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日) | | 当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日) | | 比 較 増 減 | |
|-------|--|--------|--|--------|---------|--------|
| | 金額 | 比率 | 金額 | 比率 | 金額 | 伸び率 |
| 軸受等 | 28,806 | 87.5 % | 28,129 | 87.9 % | △677 | △2.4 % |
| 諸機械部品 | 4,096 | 12.5 | 3,878 | 12.1 | △218 | △5.3 |
| 売上高合計 | 32,903 | 100.0 | 32,007 | 100.0 | △895 | △2.7 |

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、前連結会計年度末に比べ108百万円減少し89,089百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金991百万円、有価証券1,763百万円、投資有価証券1,793百万円等の増加と、現金及び預金1,910百万円、たな卸資産1,784百万円、繰延税金資産899百万円等の減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ335百万円増加し31,477百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金146百万円、社債5,000百万円、長期借入金1,653百万円、繰延税金負債733百万円等の増加と、新株予約権付社債4,999百万円、未払費用527百万円、未払金1,775百万円等の減少によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ444百万円減少し57,612百万円となりました。これは主に、自己株式190百万円、その他有価証券評価差額金1,266百万円、為替換算調整勘定95百万円等の増加と、利益剰余金1,627百万円等の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、当第3四半期連結累計期間の業績は概ね平成28年11月7日に公表いたしました予想の通りに推移しており、当社グループを取り巻く経済環境も想定範囲内にあることから、現時点では、通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益または税引前四半期純損失に法定実効税率を乗じた金額に、繰延税金資産の回収可能性を考慮しております。

(2) 追加情報

繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日) |
|------------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 13,933 | 12,022 |
| 受取手形及び売掛金 | 10,240 | 11,231 |
| 有価証券 | - | 1,763 |
| 商品及び製品 | 13,814 | 13,403 |
| 仕掛品 | 9,013 | 8,120 |
| 原材料及び貯蔵品 | 5,558 | 5,077 |
| その他 | 3,691 | 2,596 |
| 貸倒引当金 | △15 | △13 |
| 流動資産合計 | 56,236 | 54,202 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 10,566 | 10,666 |
| その他(純額) | 10,177 | 9,974 |
| 有形固定資産合計 | 20,744 | 20,640 |
| 無形固定資産 | | |
| 1,974 | 1,974 | 2,267 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 7,914 | 9,707 |
| その他 | 2,373 | 2,316 |
| 貸倒引当金 | △45 | △45 |
| 投資その他の資産合計 | 10,242 | 11,978 |
| 固定資産合計 | 32,961 | 34,886 |
| 資産合計 | 89,197 | 89,089 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 6,551 | 6,698 |
| 1年内償還予定の社債 | - | 5,000 |
| 1年内償還予定の新株予約権付社債 | 4,999 | - |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,876 | 2,585 |
| 未払法人税等 | 187 | 56 |
| 役員賞与引当金 | 70 | 52 |
| その他 | 5,043 | 3,233 |
| 流動負債合計 | 19,728 | 17,626 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 5,000 | 5,000 |
| 長期借入金 | 5,114 | 7,060 |
| 退職給付に係る負債 | 539 | 351 |
| その他 | 758 | 1,439 |
| 固定負債合計 | 11,412 | 13,850 |
| 負債合計 | 31,141 | 31,477 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成28年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 9,533 | 9,533 |
| 資本剰余金 | 12,887 | 12,887 |
| 利益剰余金 | 34,034 | 32,406 |
| 自己株式 | △620 | △810 |
| 株主資本合計 | 55,833 | 54,016 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,177 | 3,444 |
| 繰延ヘッジ損益 | △4 | △39 |
| 為替換算調整勘定 | 163 | 259 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △167 | △138 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,169 | 3,525 |
| 新株予約権 | 18 | 30 |
| 非支配株主持分 | 35 | 40 |
| 純資産合計 | 58,056 | 57,612 |
| 負債純資産合計 | 89,197 | 89,089 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) |
|---|--|--|
| 売上高 | 32,903 | 32,007 |
| 売上原価 | 21,831 | 22,543 |
| 売上総利益 | 11,071 | 9,463 |
| 販売費及び一般管理費 | 8,543 | 8,836 |
| 営業利益 | 2,528 | 627 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 16 | 6 |
| 受取配当金 | 147 | 160 |
| 為替差益 | 80 | - |
| その他 | 166 | 119 |
| 営業外収益合計 | 410 | 286 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 88 | 92 |
| 売上割引 | 78 | 103 |
| 為替差損 | - | 50 |
| その他 | 42 | 68 |
| 営業外費用合計 | 209 | 314 |
| 経常利益 | 2,729 | 599 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 2 | - |
| 特別損失合計 | 2 | - |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,726 | 599 |
| 法人税等 | 1,088 | 1,281 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 1,638 | △681 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 2 | 4 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△) | 1,635 | △686 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日) |
|-------------------|--|--|
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | 1,638 | △681 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △240 | 1,266 |
| 繰延ヘッジ損益 | △0 | △34 |
| 為替換算調整勘定 | △408 | 96 |
| 退職給付に係る調整額 | △35 | 28 |
| その他の包括利益合計 | △684 | 1,356 |
| 四半期包括利益 | 953 | 675 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 955 | 669 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △1 | 5 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。